

グループワークの事前準備

1 グループワークの目的

施策評価について、より議論が活発になるようグループワークを実施するものです。

2 グループワークの日程

①8月 6日(水) 芽室町役場

②8月20日(水) 芽室町役場

※8月27日(水)は通常方式(担当課と対面形式)で役場にて実施します。

3 事前準備について

別紙グループワーク用シートを記載のうえ、当日持参してください。欠席される方も評価及び意見をいただきたいので、当日17時までに記載したシートの提出または記載内容をメール、電話などで事務局まで報告してください。

なお、事前質問があれば、専門部会開催日の前々日17時までにシート内のQRコードなどから提出をお願いします。

●事前質問の例

例1：施策マネジメントシート記載の〇〇事業とは、どのような内容なのか。

例2：昨年度新たに始めた取組を教えてください。

4 グループワーク用シートの記載方法

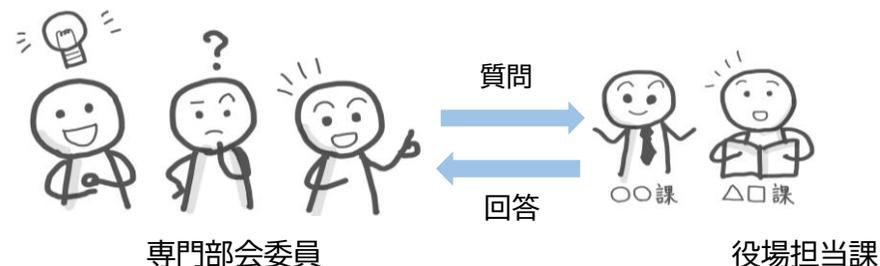
- (1) 評価欄…評価(A~E)及び理由を記載してください。
- (2) 質問欄…事前質問は要しないが、当日担当課に確認したいことがあればまとめてください。
- (3) 今後の取組に対する意見欄…担当課に対する今後の意見などがあれば、記載してください。

グループワークの進め方(1施策30分)

①評価について、委員より担当課に対して質問(10分)

※事前質問があれば担当課より回答

(例)施策の取り組みの内容について、成果指標について、施策の内部評価について など

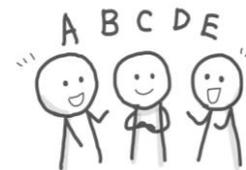


②1人ずつ妥当か妥当ではないか及び理由、そして妥当ではない場合はリンクを公表(10分)

全員発表し終わった後、**板書**が評価・理由を端的にまとめ、委員の方と相違、意見の変更が無い確認。

③1人ずつ「今後の取り組みに対する意見」を発表・まとめ(10分)

意見のある方全員が発表し終わった後、板書が意見を端的にまとめ、口頭で委員の方と相違がない確認



事務局からのお願い

疑問に感じたものや「もっとこうしたらいいのに」といった意見は、胸にしまわずに発言してください。皆さまのご意見は担当課へ報告し、可能な限りまちづくりへ反映します！

施策番号 3-2-1	施策名 安心して生み育てることができる子育て支援	基本目標	誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり			
		政策名	安心して子育てできるまちづくり			
	主管課	子育て支援課	課長名	佐々木 雅之	内線	168
	施策関係課					

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象	意図					結果	
妊娠・出産、子育てに関する悩み・不安の解消と地域社会の理解を深めることにより、まち全体による子育て支援体制の充実を図ります。		町民	・妊娠、出産及び子育てに対する不安や悩みを解消する ・子育てに対する地域社会の理解を深める					子育ての支援体制が充実し、安心して生み育てることができる	
成果指標	説明	単位	策定時(基準値)	2023年度実績	2024年度実績	2025年度実績	2026年度実績	2026年度目標	
① 育児が楽しいと感じる親の割合	乳幼児健診アンケート	%	90.0 (R3)	88.0				90%以上	
② 安心して子育てができる環境であると思う町民の割合	住民意識調査	%	88.6 (R3)	86.4				90.0	
③ 育児・家事に協力してくれる方がいる割合	乳幼児健診アンケート	%	93.5 (R3)	93.9				90%以上	
成果指標設定の考え方	①は、乳幼児健診の際に実施する保護者アンケートの結果を成果指標として設定。 ②は、町民を対象とした住民意識調査の結果を成果指標として設定。 ③は、乳幼児健診の際に実施する保護者アンケートの結果を成果指標として設定。								

2. 施策の事業費

	策定時決算	2023年度決算	2024年度決算	2025年度決算	2026年度決算
施策事業費 (千円)	418,793	465,546			

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
① 2023年度の成果評価 (基準年との比較)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	成果指標①は微減、成果指標②は微減、成果指標③は微増。こども医療費助成における高校生年齢までの対象拡大、不妊治療費助成の対象拡大、さらに出産・子育て応援交付金の通年支給開始など施策を拡充。
② 第5期総合計画後期実施計画(2026年度)の最終的な目標達成状況	<input type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標は達成できる <input checked="" type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標達成は難しいが、現行事業の見直しや新規事業の企画実施で目標達成は可能 <input type="checkbox"/> 事業の見直しや新規事業の企画実施をしても目標達成は難しい	根拠(理由)	・成果指標からは、全体として目標に近づいたとはいえないものの、具体的施策については、拡充の方向で進めている ・いずれも90%という高い目標を掲げていることもあり、さらに上記施策の結果に向けた取組を推進していく必要がある ・成果指標②については、現在育児中の回答者のみではないため、「地域全体として、こども・子育てに寛容で協力的な雰囲気」を高めていく啓発も必要である
(2) 施策の成果評価に対する2023年度事務事業総括			
① 施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	こども医療費給付事業	② 施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
	妊婦等相談・支援事業		
	子育て支援センター運営事業		
	子育て世代包括支援センター運営事業		
③ 事務事業全体の振り返り(総括)	・「こども医療費給付事業」→令和5年度より、中学生年齢から高校生年齢まで助成対象を拡大 ・「妊婦等相談・支援事業」「子育て支援センター運営事業」「子育て世代包括支援センター運営事業」「乳幼児健診・相談事業」など→妊娠期から子育て期に渡るまでの様々な悩みを相談でき、助産師による直営の産後ケアなど安心感を高める体制に注力 ・「発達支援システム推進事業」「発達支援センター運営事業」「児童発達支援給付事業」など→早期発見・早期療育、一貫性と継続性ある個別サポートの保障システムが定着		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果(計画策定時との比較)

担当課 評価	計画期間初年度において、子ども医療費助成の対象拡大、不妊治療費助成範囲の拡充、児童発達支援給付におけるサービス利用の増大など、施策の結果達成に向け、着実に事業展開してきている		A	B	C	D	E
		進捗結果				○	

A: 実現した B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
 D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度は、本町の子ども・子育て政策を総合的に推進する次期「子ども・子育て支援事業計画(R7~11)」策定年度であり、従前計画の見直しに加え、令和5年4月に施行した「こども基本法」やそれに基づく「こども大綱」を踏まえた内容とする必要がある ・また、同じく令和6年度は、「次元の異なる少子化対策」の柱として行われる児童手当の支給対象拡大への対応も求められるところ ・「こども未来戦略(加速化プラン)」における少子化対策や、今後示されるであろう町独自の人口対策を踏まえた、相乗効果を意識した取組も求められるものと予測する
この施策に対して住民・審議会・議会からどのような意見や要望が寄せられ、どのように改善したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画審議会より、「第3期子ども・子育て支援事業計画」に係るニーズ調査について、「地域の声を直接聞くことが大事である」旨の意見をいただき、「計画案の概要を保護者等に直接説明し、意見をいただく機会を設ける予定」として、回答している ・「発達支援の取組みについて」として、令和5年9月定例会議において、一般質問を受けている ・「人口動態から展望する今後の子育て支援政策について」として、令和6年3月定例会議において、一般質問を受けている

5. 施策の課題認識(現状の課題、第5期総合計画後期実施計画期間において新たに取り組むべき課題)

後期実施計画における施策の方針を「妊娠・出産、子育てに関する悩み、不安の解消と地域社会の理解を深めることにより、まち全体による子育て支援体制の充実を図る」としており、現在実施している取組みについて随時ブラッシュアップしていくとともに、国の少子化対策の動向に注視し、求められる新たな取組みにも着手していく必要がある。

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	担当課評価同様に前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果				○	

今後の取組に対する意見 5に記載の取組を進めてください。

A: 実現した
 B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
 C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
 D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した
 E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

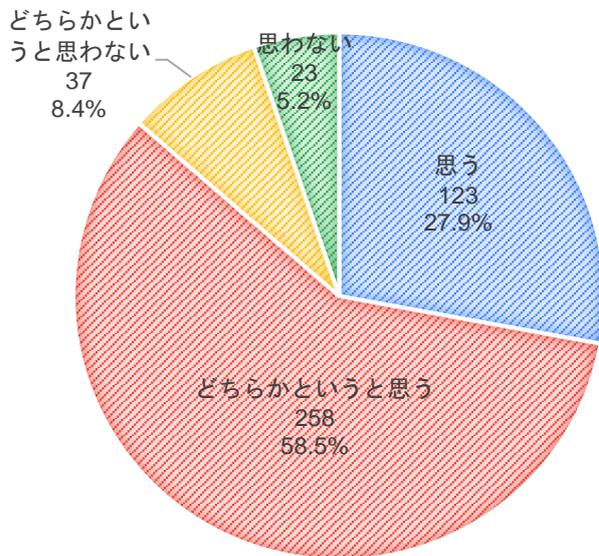
7. 総合計画審議会(外部評価)

評価			A	B	C	D	E
		進捗結果					

今後の取組に対する意見

A: 実現した
 B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
 C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
 D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した
 E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

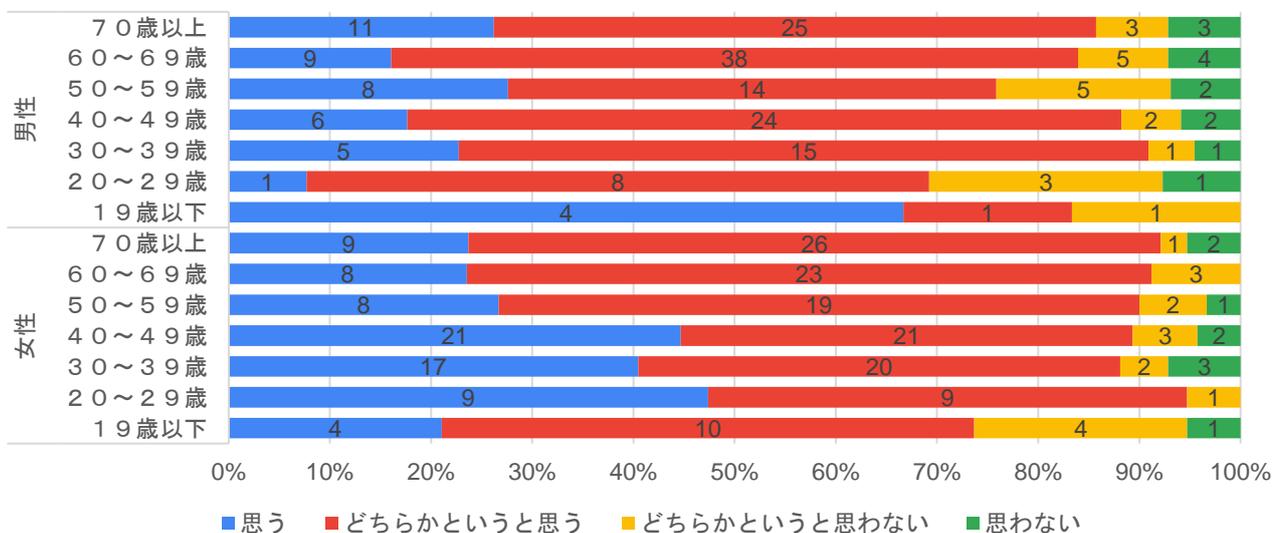
問 14 芽室町は安心して子育てができる環境であると思いますか



第5期芽室町総合計画（実施計画）
における目標値と達成状況

R3 時点	88.6%
R4 時点(前回)	89.7%
R5 時点(今回)	86.4%
目標値(R8 時点)	90.0%

問 14×問 1 性別×問 2 年齢のクロス集計（グラフ中の数字は回答人数）



・「思う」「どちらかというと思う」と回答した方の割合は86.4%でした。

デモ用 ①徹底した情報共有と町民参加の促進

主管課:政策推進課

評価コメント	評価(A~E)	事前質問(8月1日(火)17時まで) <div data-bbox="1294 304 1520 585" style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 10px;">デモ用</div> URL https://forms.gle/VzntbhJ6EJyyHSXq9 メール k-kikaku@memuro.net FAX(氏名、施策名を記載してください。) 0155-62-4599
--------	---------	---

質問

今後の取組に対する意見